

資料 1 1 - 5  
学術分科会  
学術研究推進部会（第 1 回）  
平成 1 6 年 7 月 6 日

# 平成 1 6 年度 「研究活動等状況調査」について

（調査対象）

国立大学に設置している附置研究所及び全国共同利用型研究施設

研究所（もしくは研究施設）名を記入

1. 沿革、設置目的等

所在地		設置年月	年 月
沿革			
設置目的	( )		
所長名 (略歴)	( )	建物延面積	m <sup>2</sup>
		敷地面積	m <sup>2</sup>

附属施設の概要（既存の附置研究所のみ）

現員の上段（ ）書は、教員数で内数

施設等名称	設置年度	設置目的	現員数	施設長名
			人 ( )	
			( )	

2. 組織等

(1) 教員数

現員の( )書は、女性教員数で内数

区 分		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
教 授	定 員	人	人	人	人	
	現 員	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)
助教授	定 員	人	人	人	人	
	現 員	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)
講 師	定 員	人	人	人	人	
	現 員	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)
助 手	定 員	人	人	人	人	
	現 員	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)
計	定 員	人	人	人	人	
	現 員	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)	( 人)

区 分	教 授	助 教 授	講 師	助 手
教員の平均年齢(平成16年度)	歳	歳	歳	歳
教員の平均勤続年数(平成16年度)	年	年	年	年
博士号取得者数(平成16年度)	人	人	人	人

## (2) 教員の流動状況

区 分		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
教 授	転 入	人	人	人	人	人
	転 出	人	人	人	人	人
助 教 授	転 入	人	人	人	人	人
	転 出	人	人	人	人	人
講 師	転 入	人	人	人	人	人
	転 出	人	人	人	人	人
助 手	転 入	人	人	人	人	人
	転 出	人	人	人	人	人
計	転 入	人	人	人	人	人
	転 出	人	人	人	人	人

転入には新規採用は含まれない。また、転出は定年退職を除く。

## (2)-1 転出入先一覧(平成15年度)

区 分	転 入	転 出
教 授		
助 教 授		
講 師		
助 手		

(3) 教員の任期制導入状況

研究部門等名	対象職名	任期	再任の可否 ( 年 )	開始時期(予定も含む)	根拠

(4) 技術系職員数

区 分	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
技術系職員数	人	人	人	人	人

(5) 事務系職員数

区 分	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
事務系職員数	人	人	人	人	人

(6) 定員削減数

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
教 員	人	人	人	人	人
技 術 系 職 員	人	人	人	人	人
事 務 系 職 員	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人

(7) 機構図(平成16年度)

--

3. 予算等

(1) 平成16年度予算額(運営費交付金、施設整備費補助金)

(単位:百万円)

運営費交付金	
施設整備費補助金	
計	

(2) 歳出決算額(国立学校特別会計)

(単位:百万円)

区 分		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
人件費	(項)国立学校					
	(項)研究所					
	その他					
物件費	(項)国立学校					
	(項)研究所					
	その他					
施設整備費	大型特別機械整備費					
	施設費					
計						

(3) 科学研究費補助金等

(単位:百万円)

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
科学研究費補助金					
科学研究費補助金以外の政府資金					
計					

## (4) 科学研究費補助金の採択状況

(単位：百万円)

研究種目	平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	( )		( )		( )		( )		( )		( )	
	( )		( )		( )		( )		( )		( )	
	( )		( )		( )		( )		( )		( )	
	( )		( )		( )		( )		( )		( )	
	( )		( )		( )		( )		( )		( )	
	( )		( )		( )		( )		( )		( )	
計	( )		( )		( )		( )		( )		( )	

平成11年度～15年度における1人当たりの採択件数： 件

件数の上段( )書は、申請件数

## (5) 外部資金受入状況1

(金額単位：千円)

区 分		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
民間等との共同研究	件数	件	件	件	件	件
	金額					
受託研究	件数	件	件	件	件	件
	金額					
奨学寄附金	件数	件	件	件	件	件
	金額					
計	件数	件	件	件	件	件
	金額					

## (6) 外部資金受入状況 2

(金額単位：千円)

区 分	平成 1 1 年度		平成 1 2 年度		平成 1 3 年度	
	金 額	受 入 先	金 額	受 入 先	金 額	受 入 先
民間等との共同研究						
受 託 研 究						
奨 学 寄 附 金						
区 分	平成 1 4 年度		平成 1 5 年度			
	金 額	受 入 先	金 額	受 入 先		
民間等との共同研究						
受 託 研 究						
奨 学 寄 附 金						

## (7) 外部資金受入状況 3

区 分		平成 1 3 年度	平成 1 4 年度	平成 1 5 年度
補助金間接経費	件 数			
	金 額 (百万円)			
受入該当費目				



#### 4-1. 研究活動

##### (1) 特許出願・取得状況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	計
出 願 件 数	件	件	件	件	件	件
取 得 件 数	件	件	件	件	件	件
特 許 料 収 入	千円	千円	千円	千円	千円	千円

##### (2) 学会誌、国際会議議事録等に掲載された論文数

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	計
論 文 数	件	件	件	件	件	件

##### (3) 定期刊行物の刊行数（後援団体の発行分を含む）

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	計
部 数	件	件	件	件	件	件

##### (4) 研究所の研究成果の概要

年 月	研 究 成 果 の 概 要	社会的ニーズとの関わり・社会的貢献	関係研究者名

##### (5) 研究成果が一般社会に還元（応用）されている事例

年 月	研 究 成 果 の 概 要	還 元 （ 応 用 ） 例	関係研究者名

(6) 研究成果が新しい研究分野の開拓や教育活動に反映した事例

年 月	研 究 成 果 の 概 要	研究分野の開拓又は教育活動へ反映した例

(7) 学会賞等の受賞状況

受賞者氏名	賞 名	受賞年月	受 賞 の 研 究 課 題 名

(8) 国際学術誌に掲載された論文

年 度	学 術 誌 名	発 表 者 氏 名	論 文 名

## (9) 研究者の海外派遣状況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度
文 部 科 学 省 事 業	人	人	人
日 本 学 術 振 興 会 事 業	人	人	人
そ の 他	人	人	人
計	人	人	人
	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)
	北 米( 人)	北 米( 人)	北 米( 人)
	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)
	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)
	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)
	中 東( 人)	中 東( 人)	中 東( 人)
	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)
区 分	平成14年度	平成15年度	計
文 部 科 学 省 事 業	人	人	人
日 本 学 術 振 興 会 事 業	人	人	人
そ の 他	人	人	人
計	人	人	人
	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)
	北 米( 人)	北 米( 人)	北 米( 人)
	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)
	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)
	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)
	中 東( 人)	中 東( 人)	中 東( 人)
	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)

## (10) 外国人研究者の招へい状況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度
文 部 科 学 省 事 業	人	人	人
日 本 学 術 振 興 会 事 業	人	人	人
そ の 他	人	人	人
計	人	人	人
	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)
	北 米( 人)	北 米( 人)	北 米( 人)
	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)
	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)
	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)
	中 東( 人)	中 東( 人)	中 東( 人)
	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)
区 分	平成14年度	平成15年度	計
文 部 科 学 省 事 業	人	人	人
日 本 学 術 振 興 会 事 業	人	人	人
そ の 他	人	人	人
計	人	人	人
	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)	ア ジ ア( 人)
	北 米( 人)	北 米( 人)	北 米( 人)
	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)	中 南 米( 人)
	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)	ヨ ー ロ ッ パ( 人)
	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)	オ セ ア ニ ア( 人)
	中 東( 人)	中 東( 人)	中 東( 人)
	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)	ア フ リ カ( 人)

## (11) 諸外国における活動状況

相手国名・研究機関名	研究プロジェクト等の概要	関係研究者名

(12) データベース作成・公開状況

デ ー タ ベ ー ス 名	公 開 方 法

(13) データベース作成の前提となっている情報蓄積状況・提供状況

蓄 積 情 報 名	提 供 状 況

4-2. 共同利用体制

(1) 共同利用を運営する体制・組織図（全共のみ）

--

(2) 運営委員会等の規則等（全共のみ）  
（別紙にて添付すること。）

## (3) 運営協議会等の所属者名（全共のみ）

氏名	年齢	現在の所属	前所属	専門分野

## (4) 共同研究員の受入状況（共通）

区分	平成11年度			平成12年度			平成13年度		
	所属機関数	人数 (人)	延人数 (人日)	所属機関数	人数 (人)	延人数 (人日)	所属機関数	人数 (人)	延人数 (人日)
国立大学等									
公立大学									
私立大学									
他省庁									
民間									
特殊法人									
外国人									
その他	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
計									
区分	平成14年度			平成15年度			計		
	所属機関数	人数 (人)	延人数 (人日)	所属機関数	人数 (人)	延人数 (人日)	所属機関数	人数 (人)	延人数 (人日)
国立大学等									
公立大学									
私立大学									
他省庁									
民間									
特殊法人									
外国人									
その他	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
計									

その他の下段（ ）書は、大学院生で内数。

## (5) 国際共同研究の実施件数（共通）

平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	計
件	件	件	件	件	件

## (6) 共同利用にかかる経費（全共のみ）

（単位：千円）

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
研究費					
旅 費					
その他					
計					

## (7) 共同研究プロジェクトの採択状況（全共のみ）

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
応募件数(A)	件	件	件	件	件
採択件数(B)	件	件	件	件	件
採択率(B/A)	%	%	%	%	%

平成15年度

プロジェクトテーマ一覧	概 要

## (8) 特色ある共同研究活動状況（共通）

平成15年度

特色ある共同研究活動の概要

(9) 共同利用の形態（全共のみ）

記号	内容

(10) 関連研究者数（共通）

関連学会名	人数	関連大学名	人数	研究機関名	人数

4-3. 国際交流状況

(1) 国際シンポジウム等の主催・参加状況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	計
主催件数	件	件	件	件	件	件
参加件数	件	件	件	件	件	件
主催した主な国際シンポジウム等名（開催時期等）						

(2) 学術国際交流協定の状況

締結年月	終了年月	相手国機関名	協 定 名	研究分野



(3) 学術国際交流協定に基づく交流状況（平成13年度～15年度）

協定名（締結年度）	受 入	派 遣	計
	人	人	人
計			
	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨ ー ロ ッ パ( 人) オ セ ア ニ ア( 人) 中 東( 人) ア フ リ カ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨ ー ロ ッ パ( 人) オ セ ア ニ ア( 人) 中 東( 人) ア フ リ カ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨ ー ロ ッ パ( 人) オ セ ア ニ ア( 人) 中 東( 人) ア フ リ カ( 人)

(4) その他の国際研究協力活動の状況

名 称 等	概 要

5. 人材養成

(1) 大学院生等の受入状況

区 分	平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
国立大学等	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
D C M C 学部生										
公立大学										
D C M C 学部生										
私立大学										
D C M C 学部生										
その他										
D C M C 学部生										
計										
D C M C 学部生										

(2) ポスト・ドクター（PD）の受入状況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	計
日本学術振興会 特別研究員	人	人	人	人	人	人
その他	人	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人	人

## (3) 外国人特別研究員の受入状況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度
日本学術振興会事業	人	人	人
	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)
区 分	平成14年度	平成15年度	計
日本学術振興会事業	人	人	人
	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)

## (4) 留学生の受入状況

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度
留 学 生 数	人	人	人
	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)
区 分	平成14年度	平成15年度	計
留 学 生 数	人	人	人
	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)	ア ジ ア( 人) 北 米( 人) 中 南 米( 人) ヨーロッパ( 人) オセアニア( 人) 中 東( 人) アフリカ( 人)

6. 自己点検評価及び外部評価の実施状況

自 己 点 検 評 価		外 部 評 価	
時 期	評 価 方 法 ・ 内 容 等	時 期	評 価 方 法 ・ 内 容 等

7. 広報活動等

(1) 研究活動の公開状況（公開講座、公開講演会等）

研 究 活 動 の 公 開 に 関 す る 取 り 組 み 状 況

(2) 施設等の一般公開の状況

時 期 等	概 要

8. その他

(1) 附置研究所等の特色等

特 色 等	
-------	--

(2) 政府や地方公共団体の審議会等の委員数

委員数	所属・研究者名	構成員となっている審議会等名
人		